



不法投棄は犯罪です

一部の人による山林、道路、空き地等の目につかない場所へのごみの不法投棄が後を絶ちません。不法投棄は地域の景観を損なうだけでなく、新たな不法投棄の誘発や環境汚染にもつながりかねません。

違反した場合

不法投棄をした人は、**5年以下**の拘禁刑もしくは**1,000万円以下**の罰金またはその両方が科せられます。

適正な土地の管理をお願いします

「草刈りをしていない」、「ごみが散乱している」など管理が行き届いていない土地は不法投棄されやすくなります。不法投棄した人が特定できない場合、そのごみは土地所有者の責任で処分する必要があります。

不法投棄を見かけた場合は通報してください

通報先 高島警察署 ☎(22)0110
高島環境事務所 ☎(22)6066
通報窓口「産業廃棄物不法投棄110番」(滋賀県) 環境政策課



産業廃棄物
不法投棄110番

可燃ごみ搬出量

現在、ざん定処置として、三重県の民間ごみ処理業者へ委託して焼却処分しています。ごみの量に応じて処理費用を負担することになりますので、ごみの分別や減量にご協力ください。

測定月	収集量
令和6年10月分	1,037t
令和7年10月分	1,055t (前年比 18t 増)

安全安心

交通事故発生状況

問 高島警察署 ☎(22)0110
(令和7年10月末現在)

内 容	件 数	前年比
人身事故発生件数	54件	-6件
死 者 数	4人	+1人
傷 者 数	67人	-5人

発生場所	件 数
マ キ ノ	7件
今 津	5件
朽 木	0件
安 曇 川	17件
高 島	13件
新 旭	12件

※概数



令和7年1月からの累計数になります。

火災・救急・救助件数

問 通信指令課 ☎(22)1234
(令和7年10月末現在)

火 災	件 数	前年比
建 物	3件	-4件
車 両	5件	+2件
林 野	0件	0件
そ の 他	5件	-3件

救 急	件 数	前年比
交通事故	123件	-15件
一般負傷	433件	+1件
急 病	1692件	-117件
そ の 他	318件	-28件

救 助	件 数	前年比
火 災	0件	0件
交通事故	15件	-1件
水難事故	7件	-4件
そ の 他	29件	+11件

環境放射線測定結果

問 原子力防災対策室 ☎(25)8133

10月平均値(平日測定) 前月平均値

マキノ(マキノ支所前駐車場)	0.064μSv/h	0.065μSv/h
今 津(今津支所車庫付近)	0.037μSv/h	0.037μSv/h
朽 木(朽木支所前駐車場)	0.056μSv/h	0.059μSv/h
安曇川(安曇川支所南側駐車場)	0.050μSv/h	0.046μSv/h
高 島(高島支所東駐車場)	0.069μSv/h	0.067μSv/h
新 旭(高島市役所本館北側駐車場付近)	0.064μSv/h	0.060μSv/h

※測定地点は他に24か所あります。昨年度の測定結果は、市のホームページをご覧ください。
※日本での自然放射線による時間線量の通常の値はおおむね0.2μSv/h以下です。

1人1台端末の機器更新を行います！

1人1台端末って何？

令和元年度から令和2年度までの2年間に、市内小中学校児童生徒および教職員に対して、1人1台のタブレット端末を整備しています。

タブレット端末は、スマートフォンと同じ通信方法(LTE)を採用することで、校内だけでなく、校外のさまざまな教育活動でも活用しています。端末に内蔵したアプリや大型テレビ、プロジェクターを効果的に活用し、子どもたち同士の学び合い活動のより一層の充実、きめ細かな学びの実現を目指しています。

また、他の学校との交流や、さまざまな分野で活躍されている専門家、海外の人たちと意見交換を積極的に行い、社会とつながる協働的な学びを推進しています。



新しいモデルの端末に更新

端末の更新時期を迎えたことから、新しいモデルのタブレット端末に更新し、令和8年3月からの運用を予定しています。



今後も1人1台端末を効果的に活用し、「個別最適な学び」と「協働的な学び」の充実を図り、「自ら考え、判断し、行動する力」の育成を目指していきます。

冬への備え

晩秋の気配が深まり、高島市は鮮やかな紅葉の季節から白銀の季節へと移り変わろうとしています。

市では、積雪に備えて除雪体制を整えています。降雪時に主要道路を中心に迅速な除雪作業が行えるよう、除雪車両の点検整備を完了し、オペレーターの皆さまとの連携体制も確認しています。

高齢者世帯を始めとした各世帯や集落内などの除雪につきましては、地域での支え合いなど市民の皆さまに大変お世話になり、ご負担もおかけしていることと思います。市民の皆さまとともに、安心して冬を乗り越えられるよう努めてまいります。

雪は暮らしにとって厳しい面もありますが、高島市内にはスキー場が3つもあります。スキーが大好きな私としても、特に子どもさんたちには、ウインタースポーツを通して、高島の

冬の魅力を楽しんでいただければと思います。

また、これから迎える冬はもちろん、四季を通して安全・安心に市外に行き来するための道路整備は大変重要です。

以前からのさまざまな関係者の皆さまの活動が実り、国道161号湖西道路の真野坂本北4車線化が9月27日に完成し、また、大津市北小松の国道161号小松拡幅(第14工区)が11月24日に開通しました。今後は、大津方面だけではなく、日本海側への道路アクセスの向上も必要です。そのためにも、福井県嶺南地方の市町と一層連携してまいります。

11月には、近畿国道協議会や安全・安心の道づくりを求める全国大会などに参加しました。地方の再生が日本の再生だと考えていますので、国、県そして全国各地の市町村とも連携し、地方の力を高めていきたいと思っています。

高島市長 今城 克啓

今城・元氣・本気 通信

Vol.7

